

「沖縄の産業まつり」今年もいよいよ開催！

日程：10月25日(金)～27日(日) 場所：奥武山公園・沖縄県立武道館



沖縄の産業まつりとは？

沖縄の産業まつりは、秋の風物詩として定着しており、今年で48回目を迎えます。県内最大級の産業イベントとして広く県内外に親しまれており、昨年度の入場者数は31万人を超えました。

生産者の生産意欲の高揚と県内外の皆さまに県産品を知り身近に感じていただく場として、沖縄県の産業振興や産業教育に大きく貢献しています。

今年も開催！盛りだくさんの3日間！

今年の沖縄の産業まつりは、「これイェ！ 笑顔はじける 県産品」をテーマに、沖縄県推奨優良県産品展や沖縄県発明くふう展、県産品展示即売会など多彩な内容で開催されます。

ぜひ、会場にご来場いただき、県内企業の取り組みや県産品の魅力に触れてみませんか。気に入った商品があれば購入していただき、県内企業と一緒に応援しましょう！

第48回沖縄の産業まつりホームページ



「沖縄の産業まつり」に関する問い合わせ

〔運営事務局〕(公社)沖縄県工業連合会 電話：098-859-6191

問い合わせ

ものづくり振興課 電話：098-866-2337 FAX：098-866-2447

薬物のこと・大麻のこと、誤解していると危険です！

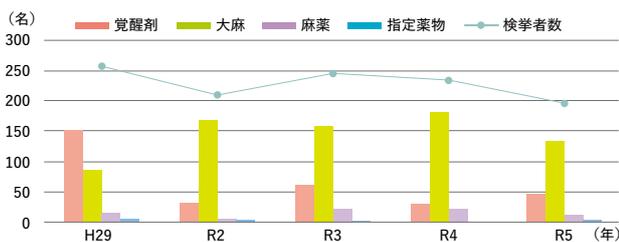
～10月1日から11月30日まで「麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動」実施中～

●若者の間に忍び寄る大麻

近年、大麻による検挙者が急増しており、令和5年の我が国の大麻事犯の検挙人員は過去最多となっています。大麻事犯の検挙人員の7割以上が30歳未満で、なかでも急増しているのが20歳未満の若者です。

インターネット上では「大麻は身体への悪影響がない」「海外では大麻の使用は合法だから安全」などの誤った情報が氾濫しています。また、薬物が密売買される手段として危険が拡大しているのがSNSです。SNSでは大麻などの購入を促す内容が多く投稿されています。

沖縄県の薬物検挙者数の推移



●正しい知識で薬物乱用を根絶しよう！

大麻の所持や使用が犯罪にならない国や地域であっても、大麻の有害性の影響を大きく受ける未成年の所持や使用は禁じられています。また、大麻を乱用するとうつ病や記憶障害を引き起こすなどさまざまな不具合を引き起こします。

間違った情報に流されず、正しい知識で判断し、薬物の誘いに、きっぱり「NO」と断る勇気を持ちましょう！

若者を中心に大麻による検挙者が急増！

政府広報オンライン
ホームページ



薬物乱用防止に関する情報

厚生労働省
ホームページ



問い合わせ

薬務生活衛生課 電話：098-866-2055 FAX：098-866-2723

